

地域を元気にする起業を支援

集配事業など 4事業を



庄原市起業支援補助事業
(コミュニティビジネス支援事業)

「地域を元気にしたい」と、新しくビジネスを始める方を応援する「庄原市起業支援補助事業」に本年度4件の申請があり、審査の結果4件すべてを採択しました。補助金の交付額は4件で1千181万円になります。

この事業は、地域資源の活用や地域課題の解決、地域への経済的な波及効果など、地域の元気づくりを目指すもの。毎年5月末を申請期限として、ビジネスとしての可能性、継続性、地域経済への波及効果の有無などを審査会で確認します。

本年度は、これまで経験や実績を重ねてきた事業が多く、今後の事業展開に期待が出来ます。

原地域
特産品加工販売事業
「燻屋ほかほか」

庄原の特産といわれながらも、季節が限定されることや収穫量の問題で、実際に商品として流通させることが難しいアユや溪流魚を、燻製に加工することで土産物などへの展開を図る事業です。加工施設の整備が主な補助内容で、年間を通じて安定的に供給できる特産品として定着することが期待されます。



東地域
農産品ブランド化事業
「小奴可550ライス 有限責任事業組合」

堆肥を使用し農薬散布の回数を抑えるなど、栽培方法を統一した米を中心に、東城町小奴可地区の農産品全般をこだわりの「小奴可ブランド」として確立し、販路拡大・確立を目指す事業です。精米施設などの整備が主な補助内容で、地域ブランドとしての付加価値を高め、農業で儲ける地域を目指します。



採択された事業

原地域
高齢者宅配事業
「株リーフ」

庄原市の周辺地域の買い物代行・宅配を行いながら、地域の方が栽培した農産品を収集し販売する、高齢者世帯を対象としたサービスの事業化です。集荷施設などの整備が主な補助内容です。地域の不便を解決するとともに、高齢者世帯の収益向上にもつながることが期待されます。



原地域
養蜂・加工販売事業
「ながえ蜂蜜工房」

近年減少傾向にあるといわれる、日本蜜蜂(和蜂)による養蜂を市内に広め、蜂蜜を庄原の特産にすることを目指す事業で、蜜蜂の巣箱単位でのレンタルも予定しています。加工施設の整備が主な補助内容です。市内各地域の蜂蜜づくりや、りんご園・いちご畑へのレンタルなど、今後の展開に夢が広がる事業です。



平成22年度事業の受け付けは、来年4月から5月までです。地域の、地域による、地域のための事業をお考えの方は、商工観光課(☎0824-73-1178)までご相談ください。